

まち・ひと・しごと創生総合戦略で取り組む事業の進捗状況等について

## 基本目標 1 : 「若い世代の希望をかなえ、充実した子育て環境と子どもが健やかに学べるまち」をつくる

数値目標指標	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
合計特殊出生率	1.42	1.43				1.56

※ 各指標の現状値は、原則、各年度末の数値を、目標値は平成31年度末の数値を記載。

### ① 気軽に参加できる出会いの場の提供

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
恋づくり出会い支援事業	共通の趣味やスポーツ等による交流を図りながら、若者達の出会いのきっかけとなるように気軽に参加できるイベントを開催する。 事業者との契約を締結。募集についての報道発表。第1回開催分の募集開始した。	青少年育成課

#### 【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
婚活等のイベント参加者数	年度	—	—			
	延べ	—	—			500人

### ② 妊娠・出産・子育てに対する支援

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
特定不妊治療費補助の充実	特定不妊治療（体外受精、顕微授精治療）を行うには、自己負担が高額となるため、県の補助制度に上乗せする形で実施している市単独補助の更なる充実を図る。 平成28年度より治療開始日が平成28年4月1日以降の申請分について、補助額の上限を5万円から10万円に引き上げた。	健康づくり課
子育て世代包括支援センターの設置	妊娠初期から子育て期にわたるまで総合的な相談や支援を、切れ目なく一つの窓口で継続支援する拠点として「子育て世代包括支援センター」を平成29年度に設置する。 先進地の視察を行い、「子育て世代包括支援センター」設置にむけて要領等を内部で検討をしている。29年度職員（保健師）募集をおこなった。	
電子母子手帳の導入	子育て支援サイト再構築の中で、子どもの成長や予防接種の記録を行うことができる電子母子手帳機能を備えたスマホアプリを導入し、同時に市から子育て支援や母子保健に関する情報提供を行う。 業者選定作業（7月末まで）	子育て支援課 健康づくり課

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
特定不妊治療費補助件数	年間 201件	215件				270件
子育て世代包括支援センター設置数	—	—				3か所

③ 安心して子どもを預けられる環境の整備

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
親同士の子育て援助活動支援の導入	ファミリー・サポート・センター事業において、親子でつながりのある母親が数人同時に登録する「グループ」登録制を導入し、相互援助関係を広げていく。 PR用のポスター・チラシ案を作成。	子育て支援課
一宮駅周辺等に開設する小規模保育事業所への補助	一宮駅周辺等の保育ニーズの高い地域において、0～2歳を保育する小規模保育事業所の開設を促進し、子どもを預けたい保護者の需要に応える。 4月に小規模保育事業を実施する事業者を公募した。小規模保育事業所の10月開所に向け、事業者の審査中。	保育課
放課後児童クラブ・放課後子ども教室の総合的推進	放課後児童クラブと放課後子ども教室のそれぞれの役割を相互に補完しながら、放課後児童クラブの待機児童の解消を進める。放課後児童クラブの対象学年拡大については、待機児童解消の進捗状況をみながら、平成30年度までに実施の可否について判断する。 夏期臨時児童クラブの入所申し込みを開始（6月13日～7月5日）。富士児童クラブの開設のため、施設改修工事を実施中。今伊勢児童館児童クラブ棟建物賃貸借の一般競争入札による業者を決めた。	子育て支援課
	一宮市子ども・子育て支援事業計画に基づき、放課後子ども教室を全小学校へ順次拡大していく。 4月より既存教室8校と新設教室4校の計12校で実施した。	青少年育成課

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
小規模保育事業所数	—	—				7か所
放課後児童クラブ待機児童数	249人	189人				なし
保育所待機児童数	なし	なし				なし

#### ④ 経済的支援による子育て世代の負担軽減

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
小中学生の通院医療費を全額助成	子育て世代への経済的援助を目的として、小中学生に関わる医療費（保険診療分）の自己負担分を全額助成する。 平成28年4月受診分から、小中学生の通院医療費（保険診療分）に係る自己負担額2/3助成から全額助成へ拡大し、愛知県内の医療機関で利用できる「子ども医療費受給者証」を交付した。	保険年金課
多子世帯を対象に幼児保育料を軽減	現在の「第三子保育料無料化等事業」は対象が3歳未満児となっているが、子どもが3人以上いる世帯の保育料を安くする仕組みをさらに拡充し、多子世帯の保護者の負担軽減を図るため、3歳以上の幼児も対象とする。 9月から「第三子保育料無料化等事業」の対象を3歳以上の幼児に拡大するため、システムの改修に向け委託業者と協議中。	保育課

##### 【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
小中学生通院医療費の自己負担	1割	1割				無料

#### ⑤ 快適な学習環境の整備

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
小中学校普通教室空調設備整備事業	学校教育環境の向上を図るため、普通教室（特別支援教室を含む）への空調設備の整備を行う。 小学校については、PFIアドバイザー契約に向け準備中。中学校については、実施設計に向け準備中。	教育文化部 総務課
公共施設を活用した学習室の設置	公共施設の空き時間を利用して、テスト期間中の祝休日に中高生を対象とした学習室を設け、快適な学習環境を提供する。 本庁舎・木曾川庁舎にてそれぞれ5月に4日間、6月に4日間開催した。	青少年育成課

##### 【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
小中学校普通教室空調設備設置率	—	—				100%
公共施設を活用した学習室の設置数	1か所	1か所				3か所

⑥ 創意工夫をした教育内容の実施

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
情報モラル教育の早期実施	<p>子どもたちに情報モラル教育を早期に実施することで、ネット利用のモラル、マナー、ルール、また、危機回避の方法やセキュリティの知識など、スマートフォンやタブレットなどの正しい利用方法を身に付けさせる。</p> <p>小学校5校、中学校5校を「児童生徒・保護者の情報モラル向上のための啓発活動」推進校に指定し、各学級で情報モラル教育の授業を実施。また、児童生徒・保護者の情報モラル向上のための啓発活動として、リーフレットを作成し、全小中学校に配付。</p>	学校教育課
小中学校におけるプログラミング教育の実施	<p>早期の段階からプログラミング教育を行うことで、「ICTを活用する力」「論理的思考力」を養う。</p> <p>小学校2校、中学校1校をプログラミング教育推進校と指定した。4月にタブレット導入について打合せを行い、6月にタブレットを各指定校に導入。6月中に教員を対象に授業支援ソフトやタブレットについて研修会を行う。また、市が推進校に指定した末広小学校は文部科学省から情報教育推進校の指定を受け、研究内容を深めることとなった。</p>	

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
情報モラル教育の実施校数	年度	—	61校			
	延べ	—	61校			40校
プログラミング教育の実施校数	年度	—	8校			
	延べ	—	8校			12校

## 基本目標 2 : 「都会の利便性と田舎ののどかさが織りなす、暮らしたくなるまち」をつくる

数値目標指標	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
社会増（転入超過）	年度 227人	218人				
	5年 累計 (H22~H26)	+882人 (H23~H27)	+985人 (H24~H28)	人 (H25~H29)	人 (H26~H30)	+1,800人 (H27~H31)

※ 各指標の現状値は、原則、各年度末の数値を、目標値は平成31年度末の数値を記載。

### ① 市内への定住・移住の促進

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
市街化調整区域内地区計画による良質な住宅地の供給	都市計画マスタープランで位置づけられた鉄道駅周辺等において、市街化調整区域内地区計画制度を活用し、良質な住宅地を供給する。 都市計画マスタープランの改正、及び市独自の地区計画ガイドラインを策定するため、県等関係機関と協議・調整を進めた。	都市計画課
利活用を含めた空家等対策事業	空家を活用するとともに、できるだけ特定空家状態にさせないようにするため、空家情報の発信と優遇支援を検討する。 市内における空家について、現地調査が終了し、所有者の特定を行い、空家の利活用等についてのアンケート調査が終了。	建築指導課

#### 【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
転入者数	11,121人 (H26年中)	11,499人 (H27年中)				11,600人 (H31年中)

### ② 自然と親しめる木曾川沿川の整備

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
木曾川沿川の自然を活かした魅力づくり事業	大野極楽寺公園から138タワーパーク、光明寺公園、さらに木曾川に沿って長く続く河川敷の自然資源を活かし、遊歩道・自転車道の整備を推進するとともに、民間を活用するなどスポーツ・レクリエーションが楽しめる施設整備やイベント誘致等を行う。 木曾川河川敷公園の遊歩道・自転車道 施設整備 L=11.9km	公園緑地課

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
ツインアーチ138入館者数	年間 142,858人	135,481人				160,000人
遊歩道・自転車道整備総延長	年度 0.5km	1.0km				
	延長 10.9km	11.9km				14.4km

③ する・みる・ささえるスポーツの振興と健康づくり

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
すこやか健康づくり公園整備事業	市内都市公園のストックを活用し、健康活動のためのネットワーク形成・拠点づくりのため、高齢者の健康づくりに資する健康器具系施設の設置や、緑道等と公園を結ぶ健康づくりネットワークの整備とともに、地元愛護団体や町内会等参加の健康教室などの開催により、地域コミュニティの場として公園を活用して健康体力づくりを図る。 健康器具設置の準備。	公園緑地課
ダンスを活用した街づくり事業	学習指導要領に取り入れられたダンスを市の推奨スポーツに位置づけ、総合体育館をダンスの本拠地とし、ダンス教室や指導者育成講座、ダンス大会等のイベントを開催する。 指定管理者が各体育館で実施している教室のダンス種目及び開催頻度を把握した。市などが主催する事業でダンス大会及びダンス関係イベントの実施状況を把握した。	スポーツ課
ゆたかな自然を回る自転車ロードレースの開催	他市からの人の流れを作り出すため、木曽川堤防沿いのサイクリングロードを利用し、初心者でも気軽に参加できる自転車のロードレース大会を開催する。 指定管理者等が木曽川堤防サイクリングロード及び木曽川沿川の公園等で開催されるイベントを把握し、その中で、自転車を使用したものを洗い出し、内容確認をした。	
世界的スポーツイベントに関連する事業の誘致	市民のスポーツへの関心を高め、地域の活性化を図るため、ラグビーワールドカップ、フットサルワールドカップ、東京オリンピック等の世界的スポーツイベント関連事業を誘致する。 東京オリパラは、事前キャンプ誘致に向けて「意思表明書」を組織委員会へ提出済。ラグビーW杯は、組織委員会の公認チームキャンプ地選定プロセスの応募に向けて市施設の状況確認した。また、組織委員会が開催する説明会に参加し情報収集した。	スポーツ課 (経済振興課)
ウォーキングマップの作成	市内のウォーキングマップを作成し、手軽な運動を推進する。 3月末に健康づくりサポーター協議会が作成したウォーキングコースのマップと写真を市Webサイトで閲覧できるようにした。現在は冊子にするための校正作業中。	健康づくり課
生活習慣病予防事業	健康診査の検査項目を追加することで、生活習慣病の予防効果を高め、被保険者等の健康の保持増進を図る。 平成28年5月より実施している。	健康づくり課 保険年金課

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
健康維持に取り組んでいる人の割合	52.9%	55.5%				65%以上
成人の週1回以上のスポーツ実施率(*)	32.1%	—	—	—	—	50%以上

(\*)次回調査はH31のため、H27～30までは「—」

④ にぎわいを創出する中心市街地の活性化

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
一宮駅周辺の土地の高度利用によるにぎわいの創出	<p>高層建築物を建設できるように土地の高度利用を図るため、容積率の都市計画変更や再開発等促進区、高度利用型地区計画、総合設計などのまちづくり手法を総合的に活用し、商業業務施設の立地、都心居住の促進、まちのにぎわいの創出を推進する。</p> <p>都市計画マスタープランの改正のため、県等関係機関と協議・調整を進めた。また、一宮市建築基準法施行細則の一部改正が平成28年6月1日に施行され、総合設計制度における商業地域の敷地面積最低限度を1,000平方メートルから500平方メートルに緩和した。</p>	都市計画課 建築指導課

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
建築規制緩和適用による開発件数	年度	—	—			
	累計	—	—			3件
中心市街地の人口	14,538人	14,358人				16,000人

### 基本目標3：「一宮らしさをアピールし、ひとが集まる魅力あるまち」をつくる

数値目標指標	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
主要観光イベント来客者数	年間 2,617,569人	2,948,662人				2,880,000人

※ 各指標の現状値は、原則、各年度末の数値を、目標値は平成31年度末の数値を記載。

#### ① 魅力ある集客イベントの開催

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
趣向を凝らした七夕まつりの開催	伝統的な部分は継承しつつ、毎年その時の流行等を考慮したサブタイトル（テーマ）を設定し、それに沿った飾り付けやイベントを行う。 「踊るココロで織りなす七夕」をテーマに、ダンスコンテストなどのイベントを企画し、開催に向け準備している。	経済振興課
冬の七夕カーニバル・一宮イルミネーションの開催	「縁結び」をテーマにイルミネーション、飲食店クーポン券、イベント、縁結びの「服織神社」も組み入れ、カップルを市内外から呼び込む。 6月開催の一宮イルミネーション推進委員会にて平成28年度事業計画案が示された。	

#### 【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
七夕まつり来客者数	年間 1,105,000人	1,310,000人				1,400,000人
138タワーパークイベント入園者数	年間 1,077,569人	1,189,262人				1,200,000人

#### ② シティプロモーションの推進

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
フィルム・コミッション活動による知名度アップ	一宮市の知名度やイメージの向上を目指し、映画やテレビ撮影等のロケ誘致に取り組み、撮影に協力する。また、一宮市をテーマにした短編映像作品によるコンペや、旅行会社とタイアップした撮影現場を巡るスクリーンツーリズムを開催する。 映画1作品の撮影協力を行った。	経済振興課
一宮市PR動画制作	住みやすいまち一宮市をPRするための動画を作成する。未着手。	企画政策課

一宮のおいしい水プロジェクト	<p>木曾川の伏流水を使う一宮の水道を「おいしい水」「暮らしにやさしい水」「安心できる水」という点からPRし、「水のおいしい街一宮」というイメージを創り出す。</p> <p>伏流水を500mlのペットボトルに詰めたナチュラルウォーター「おりひめ」を54,000本製造した。7月1日の販売開始に向け、市広報や公式ウェブサイトに掲載してPRに努めた。また、新聞紙上でも紹介された。</p> <p>市主催会議等の飲料として活用するように各課に依頼するとともに、販売開始に向けての準備や、一宮七夕まつり会場でブース販売する準備などを進めている。</p>	計画調整課 経済振興課 契約課
----------------	--	-----------------------

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
フィルム・コミッション誘致回数	年間 —	1回				
	延べ —	1回				5回
地域ブランド調査全国ランキング（認知度）	302位	291位				200位以内

③ 歴史や伝統、文化の新しい魅力発見のための新たな観光ツールの導入

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
位置情報システムを利用した観光ツールの導入	<p>スマートフォン等の携帯端末の位置情報システム（GPS）を利用したゲームを活用し、名所や旧跡など市内各所をオリエンテーリング感覚で巡ることができる観光ツールを導入する。</p> <p>世界的に人気のあるゲームアプリ「Ingress（イングレス）」の市公式ミッション（ゲーム内のメニューの一つ。市内各所を巡りながらクリアする）設定に必要な公式アカウント取得のため、ゲーム運営者へのコンタクトを図っている。</p>	企画政策課
フリーWi-Fi（無料公衆無線LAN）サービスの拡大	<p>庁内及び各施設のフリーWi-Fi整備に続き、サービス提供箇所の追加を行うことにより、さらに整備を進め、市民や観光客などへの観光情報等の発信とともに、行政・防災情報等の発信も併せて行い、利便性の向上を図る。</p> <p>市内39か所の施設でフリーWi-Fi整備が完了したため、サービス提供箇所の追加としてオリナス一宮と夢織り広場の整備を6月末までに完了する予定。</p>	情報推進課 経済振興課

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
新たな観光ツール利用者数	年度	—	—			
	延べ	—	—			500人
無料公衆無線LANアクセスポイント数	—	0か所				80か所

④ 一宮の名産品・特産品の育成とPR

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
「いちのみや物産展」の開催	市内で生産・製造された農産物、商品、製品を集めて、i-ビルで年4回「いちのみや物産展」を開催し、販路拡大を支援する。 平成28年度中に4回開催するため準備している。	経済振興課
いちのみや応援寄附に対する魅力ある特産品の提供及びウェブサイトを通じたクレジット納付	市と市内事業者が協力し、寄附者に地元特産品等を記念品として贈呈することにより、寄附の促進とともに市の魅力や地元特産品のPRを図る。また、ウェブサイトの申込フォームやクレジットカード納付を導入し、寄附の申込みの利便性を高める。 平成27年12月から、寄附者に対して地元特産品等の記念品の贈呈を開始し、現在、24の市内事業所が提供する44品目を記念品として贈呈している。合わせてウェブサイトの申込フォームやクレジットカード納付を導入し、寄附の申込みの利便性を高めた。 平成27年度寄附実績：1,032件、48,907,201円	行政課

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
いちのみや応援寄附金の寄付件数	—	1,032件				600件
いちのみや食ブランド認定商品数	年度	—	24品目			
	累計	40品目	62品目			100品目

※2品目は認定除外

## 基本目標4：「企業誘致や既存産業の活性化により新たなしごとを創り、働く力を育むまち」をつくる

数値目標指標	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
市内従業者数	(*) 132,707人	139,076人				132,000人

※ 各指標の現状値は、原則、各年度末の数値を、目標値は平成31年度末の数値を記載。

(\*)国データの修正により、131,029人を修正

↑修正後（配付した資料の数値が誤っていたので、会議時に口頭で修正）

### ① 多様な手段による企業誘致の推進

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
産業拠点の企業立地支援事業	インターや既存工業地周辺の土地において、企業立地しやすい環境を構築するための優遇措置やインフラ整備等を行う。 萩原多気線（企業立地関連道路）測量設計業務委託の発注準備中。	道路課 （産業基盤整備室）
農地転用許可の権限移譲に伴う柔軟な土地施策の展開	国からの農地転用許可権限移譲に伴い、国の指定を受け、地域の実情に応じた主体的な土地利用を図るとともに、申請から許可までの所要時間短縮を図る。 平成28年度中の指定に向け準備を進めている。	農業振興課

#### 【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
雇用促進奨励金交付対象者数	年間 225人	236人				325人

### ② 尾州テキスタイル産業の育成・ブランド化

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
尾州の匠 ものづくりリレー事業	尾州産地の技術の伝承と生産規模の確保を図るため、高齢化等のため廃業を考えている製織工場をものづくりしたい若者に無償で貸与し、設備の有効活用と長年培った製織技術の伝承を行う。 6月20日から参加者の公募を開始。7月から協力工場での実習を開始予定。	経済振興課
産地ツアーによる尾州生地と有名アパレルブランドとのマッチング	大手アパレルへの個別訪問による商談を通じて、産地メーカーと海外の大手アパレルとの関係強化を図り、もってデザイナーの産地招聘を実現する。また、国産品推奨の流れがある中、大手アパレルと産地メーカーのタイアップにより、スポーツの日本代表等の公式スーツでの生地の採用を目指す。 海外での個別訪問は現地エージェントの問題があり実施を見送った。10月の中国・上海での展示会出展に向け出展企業を公募開始。また、ジェトロ主催の欧米バイヤー招聘事業にFDCが協力し、名古屋での商談会と市内企業の工場見学が6月28日・29日に実施された。	

UIJターンによる定住者獲得	名古屋圏に就職・転勤を検討する人を対象に、東京と大阪で開催される「ふるさと回帰フェア」へ出展し、仕事や住まいに関する情報を提供する。 ふるさと回帰フェアパンフレットに掲載する出展情報の原稿をフェア事務局に提出した。	
地方創生発信型人材育成支援事業	一宮市の魅力を幅広く周知すると共に、本市の繊維関連事業における人材育成事業や支援制度の利用意義を浸透させる体制づくりを進め、各種支援制度の更なる利用率向上及び新たな人材育成事業の拡大を目指す。 首都圏でファッション関連を専攻している学生へ向け、尾州産生地での製造工程見学や、生地を使った服をデザインしファッションショーを開催する事業を計画し準備している。	経済振興課 (企画政策課)

### 【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
J・クオリティ認証取得企業数	年間	—	38社			
	累計	4社	42社			100社
有名アパレルブランドと市内企業の契約件数	年間	3件	5件			6件
テキスタイル産業における人材育成事業受講者数	年間	483人	1,536人			
	延べ	—	2,019人			3,000人

### ③ 既存産業の育成・支援

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
一宮産農産物・農産加工品販売促進事業	積極的にICT化や農商工連携等「かせぐ農業」を行っている者に対する支援や6次産業化推進のための啓発を行う。一宮産農産物・農産加工品のPRについては、ブランド化を進め、「一宮マルシェ」の開催を検討し、地場産農作物の普及拡大を目指す。インターネット販売については、事業者への支援により促進を目指す。 一宮市6次産業化・地産地消推進計画を策定、6次産業化の先駆者4名をホームページで紹介し啓発を行っている。商工会議所を介し、農業者と商工業者のマッチングを進めている。JAと給食センター、JAと生協において地場農産物の地産地消を進めている。	農業振興課
民間で利活用できるオープンデータの公開	市が保有するオープンデータの積極的な公開を図るとともに、オープンデータの利活用を促進し、地域産業の活性化を図る。 オープンデータ推進ガイドラインの策定と、市ウェブサイトと連携したオープンデータカタログサイトの構築を進めている。	情報推進課

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
新商品開発・新分野開拓事業者認定数	年間	—	1件			
	累計	25件	26件			40件
オープンデータ公開件数	年間	—	0件			
	累計	—	0件			90件

④ ワーク・ライフ・バランスの推進

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
仕事と家庭の両立等に取り組む企業への支援	仕事と家庭の両立支援等の職場環境づくり、体制の整備、研修会の開催など、育児や介護に関する支援や新たな取り組みを積極的に行う事業所等をPRする。 仕事と家庭の両立支援など、男女共同参画推進に取り組んでいる事業者等を募集し、その取組内容や事業者名等を市広報6月号、ウェブサイトなどで公表した。また、企業が企画、実施するワーク・ライフ・バランス等の講座や研修会に講師を無料で派遣している。	企画政策課
事業所内保育施設の整備に対する助成	市内の事業所または団体（組合）が、従業員向けの事業所内保育施設を整備する際、費用の一部を国の助成に上乗せして補助する。 補助金交付要綱の整備を進める。	経済振興課 （保育課）

【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
仕事と家庭の両立に取り組む企業認定数	年間	—	7社			
	累計	73社	80社			85社
事業所内保育実施事業所数	年間	—	1か所			
	累計	7か所	8か所			11か所

## 基本目標5：「安心して快適に暮らせるまち」をつくる

数値目標指標	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
年間犯罪（刑法犯）認知件数	増減	—	▲55件			
	年間	3,797件	3,742件			
						毎年前年より減少

※ 各指標の現状値は、原則、各年度末の数値を、目標値は平成31年度末の数値を記載。

### ① 行政と地域が一体となった安全・安心なまちづくりの推進

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
SNSを活用した防災・災害情報の発信・収集	防災・災害に関する情報の発信や被害状況等の情報収集をSNSを利用し、市民に向けて迅速に行う。 平成28年6月9日現在のフォロワー144人。今後も、出前講座などを通じて啓発活動を行い、フォロワーを増やしていく。	危機管理室
災害情報共有システムを活用した災害情報の発信	防災・災害に関する情報の発信を、国の整備推進中の災害情報共有システム（Lアラート）を利用し、TV、ラジオ、携帯端末等の様々なメディアで市民に向けて迅速に行う。 災害情報共有システム（Lアラート）活用中。（災害情報共有システム（Lアラート）は、愛知県防災情報システムと連動しており、災害発生時に愛知県に災害情報を報告する際、同時にLアラートに送信されメディアで市民に情報が伝達される）	
地域が設置した防犯カメラへの維持費補助事業	防犯カメラ維持費補助を行うことにより、設置者である町内会等の負担を軽減し防犯カメラの普及を図る。 年度末までに補助予定。	地域ふれあい課
市の施設等への防犯カメラ設置事業	市内の全小中学校に防犯カメラを設置することにより、犯罪の防止を図る。またその他の施設においては、警察からのアドバイスを受けるなどをし効果的な設置を行う。 「防犯カメラ管理運用要領」を作成し、操作時は必ず複数の者で行い、操作記録を残す等、適正な管理運用を行うよう各課へ指示を行った。 駐輪場19箇所（全37箇所） 尾西運動場	地域ふれあい課 ほか

### 【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
防犯カメラ設置確認台数	173台	363台				700台
あんしん・防災ねっと緊急メール登録者数	11,917人	12,262人				17,000人

## ② 行政サービスの推進

具体的な事業	事業概要及び進捗状況	担当課名
交通系ICカード支払いの導入	市民課の証明手数料、中央子育て支援センターでの子ども一時預かり手数料、観光案内所での支払いをmanaca等の交通系ICカードでできるようにする。 交通系ICカード加盟店契約の業者選定予定。（観光案内所は、業者委託先で準備中）	会計課・情報推進課・市民課・子育て支援課・経済振興課
インターネットを利用した税のクレジットカード納付の導入	インターネットを利用したクレジットカードで税を納付できるようにする。導入時期は、平成29年度当初予算にシステム改修等の経費を計上し、平成30年度当初課税分から導入する。 実施方法について、クレジットカードのみか、マルチペイメントネットワークを利用するかを検討するため改修費について見積を徴収中。	会計課 納税課
新たな期日前投票所の開設	若い世代を含めた多くの人が往来する場所に、新たに期日前投票所を設置する。 平成28年7月10日に実施される参議院議員通常選挙の期日前投票所を、7月4日（月）から7月9日（土）の6日間、尾張一宮駅前ビル6階中央図書館多目的室1に設置する。	行政課 （選挙管理委員会事務局）

### 【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
交通系ICカード利用可能場所数	—	0か所				2か所
インターネットを利用した税のクレジットカード納付件数	年間 —	0件				12,000件

## ③ 新たな地域公共交通の検討

### 【重要業績評価指標（KPI）の推移】

重要業績評価指標(KPI)	H26年度末	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	H31年度末
※検討のみのため設定なし	—	—	—	—	—	—